

平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果について

平成26年4月22日(火)に全国学力・学習状況調査が実施されました。
その結果をもとに取手市の児童生徒の傾向を掲載します。

- 調査対象 小学校第6学年・中学校第3学年
- 調査内容 1 教科に関する調査(国語, 算数・数学)
2 生活習慣や学習環境に関する調査

1 教科に関する調査について

小学校国語

成果がみられるところ

- 漢字を読んだり書いたりすること
- 新聞の投書(小6の意見文)を読み, 述べ方の特徴を捉えること
- 文章構成を理解し, 仮定の表現(「～ならば」など)で適切な文に書き直すこと
- 二つの詩を比べて読み, 表現の特徴と工夫を捉えること

課題がみられるところ

- 描写の工夫(行動や表情, 会話, 風景など)について正しく理解するとともに, 文章中の表現にどのような効果と特徴があるのかを捉えること

(問題では, 「さびしい」という登場人物の心情を, 「灰色の雲が広がり, ……だんだんと暗くなって……」という情景描写で書き換えている)
- 故事成語(「百聞は一見にしかず」)の意味を理解することと正しく使うこと
- 討論の場面で, 立場を明確にした上で条件に従って質問や意見を述べること
- 分かったことや疑問に思ったことを整理し, それらを関連させながら書くこと

2

早田さんと野口さんは、校外学習で動物園に行き、ゾウの鼻について下のような【疑問】をもちました。そこで二人は、それぞれの疑問を解決するために、次の【科学読み物】を読みました。

「科学読み物」の下の「原田さんのふせん」、「野口さんのふせん」は、分かったことや新たな疑問を書いたものです。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【材料】のなかの【材料】のなかの【材料】

● 類例な疑問に回答する部

【参考文献】

【試非題 必解】

鼻にとくちようがある動物というところ。みなさんはどのような動物を思いうかべますか。きこゾウを思いうかべる人が多いことでしょう。ゾウといえば、長い鼻がとくちようの一つです。では、ゾウの鼻はどうして長いのでしょうか。

大昔のソウの体は、今のソウの体よりもずっと小さかったといわれています。最も今より細かかったのです。長い年月の間に体がだんだんと大型化し、口が地面からはなれていったようですよ。それとともに、鼻と上くちびるが、「しよに長くのびていったので、頭を下げなくても葉や花を口に運ぶことができます」という「たて」考えられています。

ソウの長い鼻を使っているいろいろなことができます。例えば、食べ物をつかんで口に運んだり、水をすいあげて飲んだりすることがあります。また、すいあげた水をシャワーのようにして浴びたり、鼻をからませ合ったりあいつづをしたりすることもできます。このように、ソウの長い鼻は、生活する上でさまざまなことに役立っているのです。

ソウの義は 日方の對持た

鼻を高く上げて遠くの
おいをかくゾウの写真

▲高く鼻を上げて聞く
のにおいをかぐゾウ

感じ取ることに、ひじょうにすぐれており、二、三キロメートル先のおいそをかぎ分けるともいわれています。

すくれた鼻を使うことで、虫歯や食べ物をさがすこともできます。またにおいのちがいで仲間を見つけることもできます。

すぐれた動物はたくさんいます。
 ♪ (内容が続く) ♪

【原田さんの疑問】のAの中には、どのようなものを「原田さんのふせん」①から③までの内容をもとに

【题解】

【原田さんの疑問】

A

ソウの長い鼻は、
においを感じ取る
ことができるのか

野口さん

【原田さんのふせん】

①鼻は、今よりも短かっ
たと大顎化し、口が
いたようだ。

②鼻と上くちびるがいて
いたことと、頭を下
口に導くことができた

③ 長い糸を使うことで、
（食へ物をつかむ、水
を浴び、あいさつ）

⑧鼻の短い動物の鼻のゆへにカバやブタは鼻を鼻

【野口さんのふせん】

②
二、
三本はメーとるな

③ すぐれた車を使うこ

④ においを通し取ることで、よりよいお湯が作れます。

・くまは、これくらいいるのか。

十五字以上、四十字以

三枚の付箋の内容を踏まえ、15字以上40字以内の条件で書く問題です。

【国語 B 2】

中学校国語

成果がみられるところ

- 登場人物の心情の変化を表す情景描写について、ふさわしい表現を選択すること
- 登場人物の言動や話の展開に注意して読み、人物の心情を想像すること
- 集めた材料を分類・整理し、ウェブページの項目として正しいものを選択すること
- 落語に登場する人物の言動について、話の展開や人物の設定から意味を正しく捉えること

- 登場人物の言動や話の展開に注意して読み,人物の心情を想像すること

- 集めた材料を分類・整理し、ウェブページの項目として正しいものを選択すること

- 落語に登場する人物の言動について、話の展開や人物の設定から意味を正しく捉えること

課題がみられるところ

- 文脈に即して漢字を正しく書くこと
〔「地域の人を招待する」「円の半径を求める」〕
- 「急がば回れ」のようなことわざの意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと
- 複数の資料を比較して読み、目的に応じてそれぞれの要旨を捉えること

- 「急がば回れ」のようなことわざの意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと

- 複数の資料を比較して読み、目的に応じてそれぞれの要旨を捉えること

- 資料から適切な情報を取り出し、事実や事柄が明確に伝わるように説明すること

2

次は、桜木朔について書かれた『本の二部』と『インターネットの情報の二部』です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

いろいろな面をつづけることができる後、周知の面を立上るとき、壊れた面を直すところなどに、これも便利なものですね。また、面と面をつづけることができるのでしょうか。二つは、代表の件組みで考えてみよう。

接点と物の表面を
細微視で見ると、

まず、肉に接する方がよいとします。そして、その肉に入った接石が腐ることによって膿がくっつきます。これをアシカー効果といいます。アシカーとは船の碇のことです。接石が膿をくっつける性質を、肉の底に膿をせり出し膿を留めておく様に似ているので、そう呼んでいます。つまり、液体の状態の膿の表面に広く打ち込んだ接石が、すき肉に入った腐性になることで、膿を膿をくっつけているのです。

次に、櫻石が液体から固体になる変化について考えてみます。液体が固体から固体になる変化には、いくつかの種別があります。例へば、工作用りのや木工用櫻石は、櫻石の中心部が、液相をきききでいて、それが凝固するところを固めます。水分を含んでいないの地金と同様で、切石の真鍮のりや水の部分は、きききでいて、液体が凝固になり、やがて固まります。つまり、櫻石がに含まれる水分が溶媒が凝固すること、櫻石が液体から固体になるのと同じことです。また、ケイロでつくられるタイプのアブリヤの場合は、固まっていたかたが、櫻石がケイロの熱によってきききでいて、いかに液体になり、それが凝固して固体になるのと同じくつくります。このように、熱を加えて櫻石を一度溶かして、その後、液体が固まることがつくづく櫻石をポイントと櫻石といえます。他にも、液体が急激な変化を経て、固体になるものがあります。例へば、鋭利な櫻石はその一例です。物の上面には、乾いているように見えても、わずかに水分が含まれています。また、空気中に水分が含まれています。鋭利な櫻石は、一瞬間に乾燥して、非常に速いスピードで、固体に変化するのです。

かし

最後に、複写剤などのような場面で使用されているものをみてみましょう。複写剤の用途を測ると、思いもよらないのに複写剤が使用されていることに気付きます。例えば、シャープなどの機種の製品の中には複写剤が使用されています。電子部品を作る時に、金属の粉などを使うと、この粉が、また、つり検の車には、検査をうけるのコープを、コンクリートでつくった土丁の中に埋め込むります。このように、紙状において複写剤は、様々な場面で使用されています。

(三) 營業一體化推進の状況

※「インターネットの情報の一部」は、次のページにあります



資料に書かれている内容から、必要な情報を取り出して記述する問題です。「三つのキーワードを使うこと」「文字制限」の二つの条件が与えられています。

今後に向けて

- ・語彙を増やし、語感を磨くには、様々なジャンルの本や興味のある新聞記事などを読むことが大切です。今後、授業でも積極的に取り入れていきます。
- ・茨城県では、平成13年度より「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」に取り組んでいます。小4～中3を対象とし、読んだ冊数に応じ「県教育長賞」「県知事賞」が授与されます。多くの児童生徒が挑戦しています。また、「取手市子ども読書推進計画」に取り組む図書館とも連携し、読書活動を推進していきます。
- ・目的に応じ、さまざまな資料から情報を得て課題を解決する授業を展開しています。ウェブページや図書などから必要な情報を集め、内容の客観性や妥当性を考えたり話し合ったりする学習を、さらに充実させていきます。
- ・記述式の問題に課題がみられます。今後さらに、授業の終わりに、「どんな国語の力が身に付いたか」「自分自身の課題は何か」について振り返る時間やキーワードで考えをまとめる時間を充実させ、書く力や書く意欲を育成します。

茨城県では、平成13年度より「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」に取り組んでいます。小4～中3を対象とし、読んだ冊数に応じ「県教育長賞」「県知事賞」が授与されます。多くの児童生徒が挑戦しています。また、「取手市子ども読書推進計画」に取り組む図書館とも連携し、読書活動を推進していきます。

- 目的に応じ、さまざまな資料から情報を得て課題を解決する授業を展開しています。ウェブページや図書などから必要な情報を集め、内容の客観性や妥当性を考えたり話し合ったりする学習を、さらに充実させていきます。

- ・記述式の問題に課題がみられます。今後さらに、授業の終わりに、「どんな国語の力が身に付いたか」「自分自身の課題は何か」について振り返る時間やキーワードで考えをまとめる時間を充実させ、書く力や書く意欲を育成します。

小学校算数

成果がみられるところ

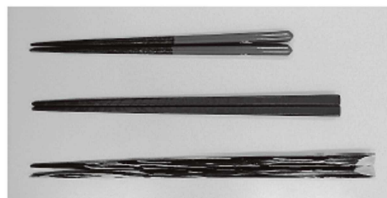
- 四則計算の基本, 四則の混合した式の意味を理解すること
- 円周の長さを, 直径の長さを用いて式と答えを求めること
- 場面を理解し計算の見通しをもち(2位数)×(1位数)の筆算をすること
- 基準量や比較量を捉え～倍を求めること

課題がみられるところ

- 単位量当たりの大きさの求め方で, 除法の式を立てること
- 設問から, 必要な量と残りの量の大小を判断し, 理由を記述すること
- 筋道を立てて考え, 小数倍の長さの求め方を選択したり記述したりすること

※B問題5(2)の問題と改善のポイント

(2) まことさんは, 使いやすいはしの長さのめやすについて発表します。



使いやすいはしの長さのめやす

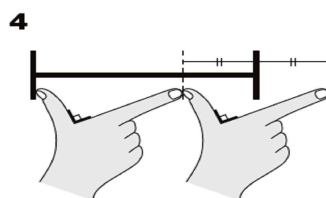
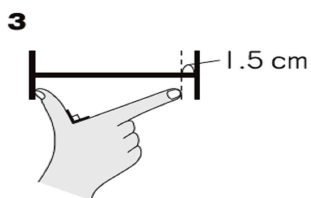
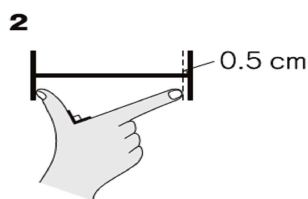
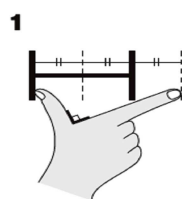
使いやすいはしの長さのめやすは, 「^{ひと}一あた半」
とされています。

一あたは, 親指と人差し指を直角に広げたときの
それぞれの指先を結んだ長さです。

一あた半は, 一あたを 1.5 倍した長さです。

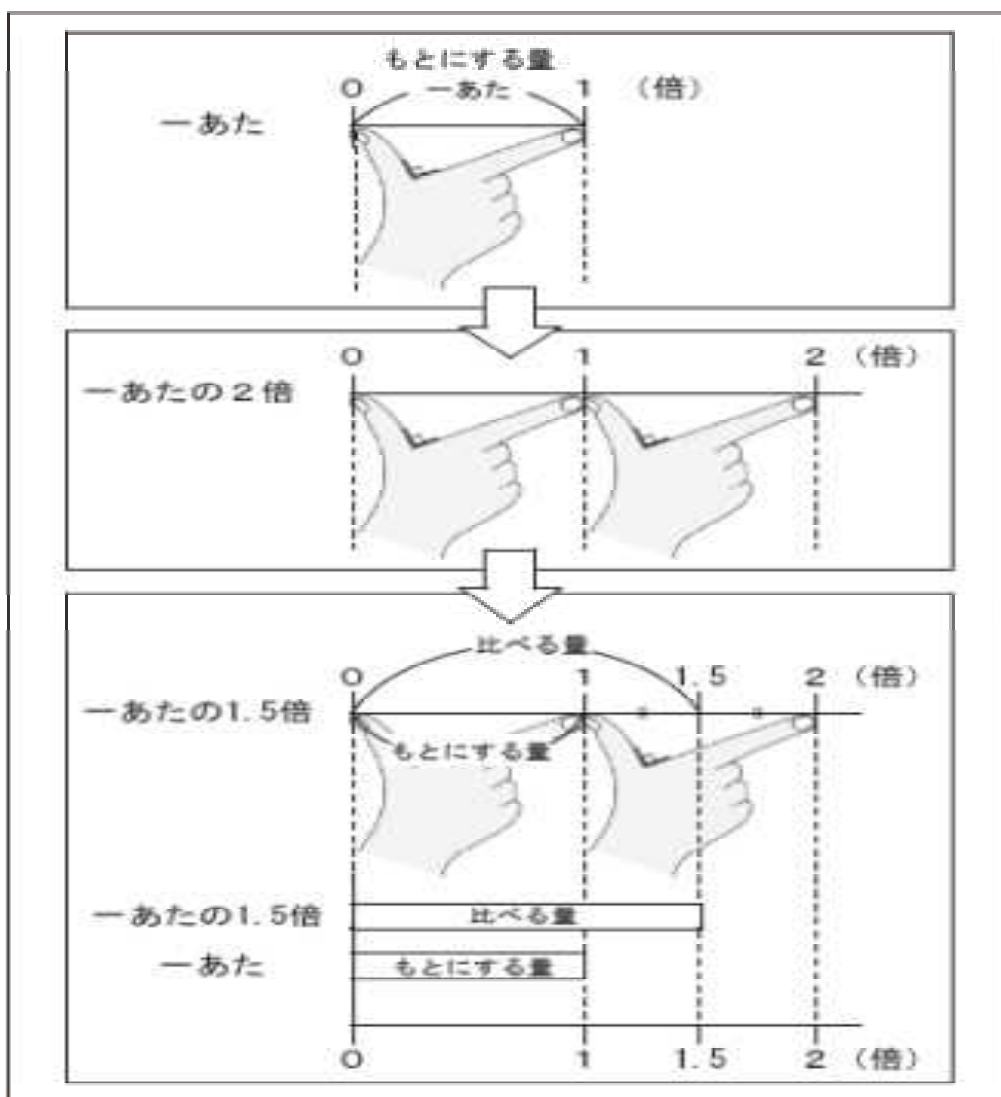


下の 1 から 4 までの中から、一あた半の長さを表しているもの () を一つ選んで、その番号を書きましょう。



正解は4です。
誤答では3を
選択する児童
が多く見られ
ました。

小数倍の意味を下記のように図と関連付けることで、基準量や比較量の関係を的確に捉えることができるようにすることが大切です。



中学校数学

成果がみられるところ

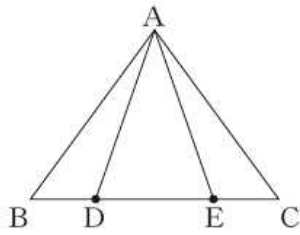
- 分数の除法の計算, 正の数と負の数の計算
- 対称軸をもとに線対称な図形を完成すること
- 平面図形を垂直に移動させたときにできる空間図形について
- 事象を表した図から, 空間における位置の情報を読み取ること
- 表やグラフから, 必要な情報を読み取ること

課題がみられるところ

- 宅配サービスの重量と料金の関係を「…は…の関数である」という形で表し, 関数の意味を理解すること
- ハンドボール投げのヒストグラムから, 記録の中央値を含む階級を選ぶための資料を活用すること
- 設問から, 点のとりやすさを選び, 確率を用いて理由を説明するなどの「不確定な事象の起こりやすさ」を理解し, そう考えた理由を説明すること
- グラフの特徴を解釈し, 問題を解決する方法を説明すること
- 条件にしたがって証明すること

※B問題4(2)の問題と改善のポイント

下の図のように, $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC の辺 BC 上に $BD=CE$ となる点 D , 点 E をそれぞれとります。

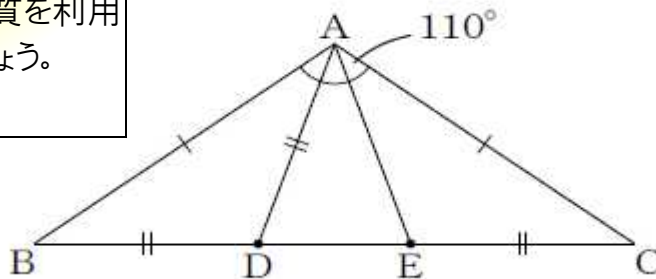


(1) $AD = AE$ となることを証明しなさい。

(2) $\angle BAC = 110^\circ$, $BD = AD$ のとき,
 $\angle DAE$ の大きさを求めなさい。

条件に合わせて図を書き直しましょう。

(1)の証明を振り返り
 $AE = CE$ などの新たな性質を利用
 して課題解決にあたりましょう。



今後に向けて

- 出題された内容を、適切に読み解く力を高める必要がありますので、学校の授業では、子供同士の話し合いや説明する学習を多く取り入れます。
- 条件や根拠をもとにして、考えたり表現したりすることが大切ですので、言葉や数、式、グラフ等で表現する活動や根拠をもとに考える活動を多く取り入れます。
- 基礎基本の習得や発展的な問題にチャレンジさせるため、分かる授業、できる楽しさを感じる授業、夏休み算数スクール(小6)、学びの広場(小4・5)を充実させます。

2 生活習慣や学習環境に関する調査

児童生徒の学習・生活習慣と学力の関係

◇◇このような子供ほど、正答率が高い◇◇

- ◇生活習慣では
 - ・毎日、朝食を食べる子
 - ・毎日、同じくらいの時刻に寝る子
- ◇学校では
 - ・みんなで協力し、うれしかったことがある子
 - ・自分の良いところを先生は認めてくれると思う子
- ◇家庭学習では
 - ・授業以外の学習時間が長い子
 - ・計画を立てて勉強する子
 - ・宿題や予習・復習をする子
 - ・読書好きで、読書時間も長く、図書館によく行く子
- ◇メディアとの関係では
 - ・携帯電話での通話、メール、ネットをする時間が短い子
 - ・テレビゲームの時間が短い子
- ◇家族とは
 - ・家の人と学校のことをよく話す子
 - ・家の人が授業参観や運動会によく来る子
- ◇社会への興味・関心では
 - ・地域や社会の問題や出来事に関心がある子
 - ・地域や社会をよくするために何が大切か考える子
 - ・ニュースをTVやインターネットでよく見る子
- ◇自尊意識・規範意識では
 - ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある子
 - ・きまりや規則を守る子
 - ・ひとの気持ちが分かる人になりたいと思う子

◆市全体では

- ・将来の夢や目標をもつこと
- ・友達の前で自分の考えや意見を発表すること
- ・テレビゲーム、携帯型ゲーム等の時間が多いこと

が課題です。日頃の自分を振り返り、改善を図る指導を進めていきます。